

府中市立地適正化計画の方向性(案)に関するオープンハウスの開催結果

■開催結果

日時		会場	来場者数	資料配布数	アンケート回答数	自由意見数
3月17日(土)	10:00~18:00	生涯学習センター	142	41	52	33
3月18日(日)	10:00~18:00	女性センター	38	15	17	23
3月19日(月)	9:00~17:00	白糸台文化センター	41	14	37	10
3月20日(火)	9:00~17:00	西府文化センター	88	33	54	17
3月21日(水)	10:00~20:00	フォーリス	497	176	120	41
3月22日(木)	8:30~17:00	市役所談話室	33	14	5	1
合 計			839	293	285	125

■アンケート結果

設 問		はい	いいえ				
設問① これからむかえる人口減少に備えたまちづくりを進める必要があると思いますか？		283	2				
設問② 高齢者の数が増える中、健康的に暮らしていくためには、どのような交通手段が重要だと思いますか？(1人2つまで)	徒歩	自転車	バイク	自動車			
	103	65	2	8			
	タクシー	バス	電車	その他			
	61	201	36	10			
設問③ 市民が暮らしやすいまちとするために、駅などの拠点の近くに、どんな施設があったら良いと思いますか？(1人3つまで)	市役所	出張所	文化センター	生涯学習センター	介護施設	介護予防推進センター	保育所・幼稚園
	33	43	69	35	66	39	82
	子ども家庭支援センター	百貨店・大型商業施設	スーパーマーケット	コンビニエンスストア	病院	銀行	郵便局
	40	41	112	16	102	30	28

■開催の様子



■自由意見(概要)

《都市機能(生活サービス施設)について》

- ・駅に保育施設や介護施設の送迎ステーションがあるといい。
- ・府中駅にあるような商業施設だけでなく、駅の近くに日用品を買えるようなスーパーがあった方がいい。
- ・駅の近くに、子どもからお年寄りまで多くの世代が気軽に相談できる医療・保健・福祉の総合的な相談窓口(保健室のようなイメージ)があるといい。
- ・待機児童問題で働きたい女性が働けないのは不憫なため、子育て施設を充実させてほしい。また、専業主婦の方も安心して子育てに専念できるような環境づくりをしてほしい。
- ・高齢者が気軽に楽しめる、交流の場を学校の空きスペースを活用する等して充実させてほしい。
- ・医師不足と言われているため、医師が通勤しやすいように病院は駅近くにあるほうがいい。
- ・新しい施設を作るのではなく、集約できるものは集約し、生活に必要なもの(出張所など)は分散させた方がいい。

《公共交通について》

- ・府中市はバスが充実しているので、今後も維持してほしい。
- ・ちゅうバスが30分に1本だと少ないため本数を増やし、充実させてほしい。また、バス停に屋根があるといい。
- ・京王バスでは高齢者の割引があるが、ちゅうバスでも同様の割引があるといい。
- ・分倍河原駅周辺の改良を第一にお願いしたい。
- ・多磨霊園、武蔵野台、白糸台のアクセス性をよくしてほしい。
- ・交通手段を考えるとともに、駐車場、駐輪場の確保も考えてほしい。
- ・自転車車が快適に走行できる環境が必要と思う。

《居住環境について》

- ・日鋼団地に長年住んでいるが、老朽化と設備に限界が来ていると感じている。空き室も約700戸中100戸程度に増加しており、団地のスラム化が懸念される。市の支援をいただき、地域再生を目指したい。
- ・日鋼団地のさまざまな問題は、これから車返団地等でも同様の問題に直面すると思うため、先駆的な事例となることを期待している。
- ・健康のためには歩くことが一番だと思うが、一部幅員が狭かったり、街灯がなく夜道が歩きにくい歩道もあるため、車いす利用者も考慮した歩道整備を推進してほしい。

《まちづくりの方向性について》

- ・市内にたくさんある農地は今後も残して欲しい。
- ・区部から引っ越してきたが、緑が多く便利でもあり非常に魅力があるまちだと思う。これからは、古くからの歴史と緑を大事にしたまちづくりを期待したい。
- ・働く場所は都心にあるため、住みやすさを重視してまちづくりを進めるべき。行政に頼らずに地域コミュニティの活性化を町会、自治会(防災、高齢者の見守り)で行っていくべき。
- ・赤ちゃんから高齢者まで色々な世代と一緒に暮らせるまちづくりを目指していく府中市であってほしい。